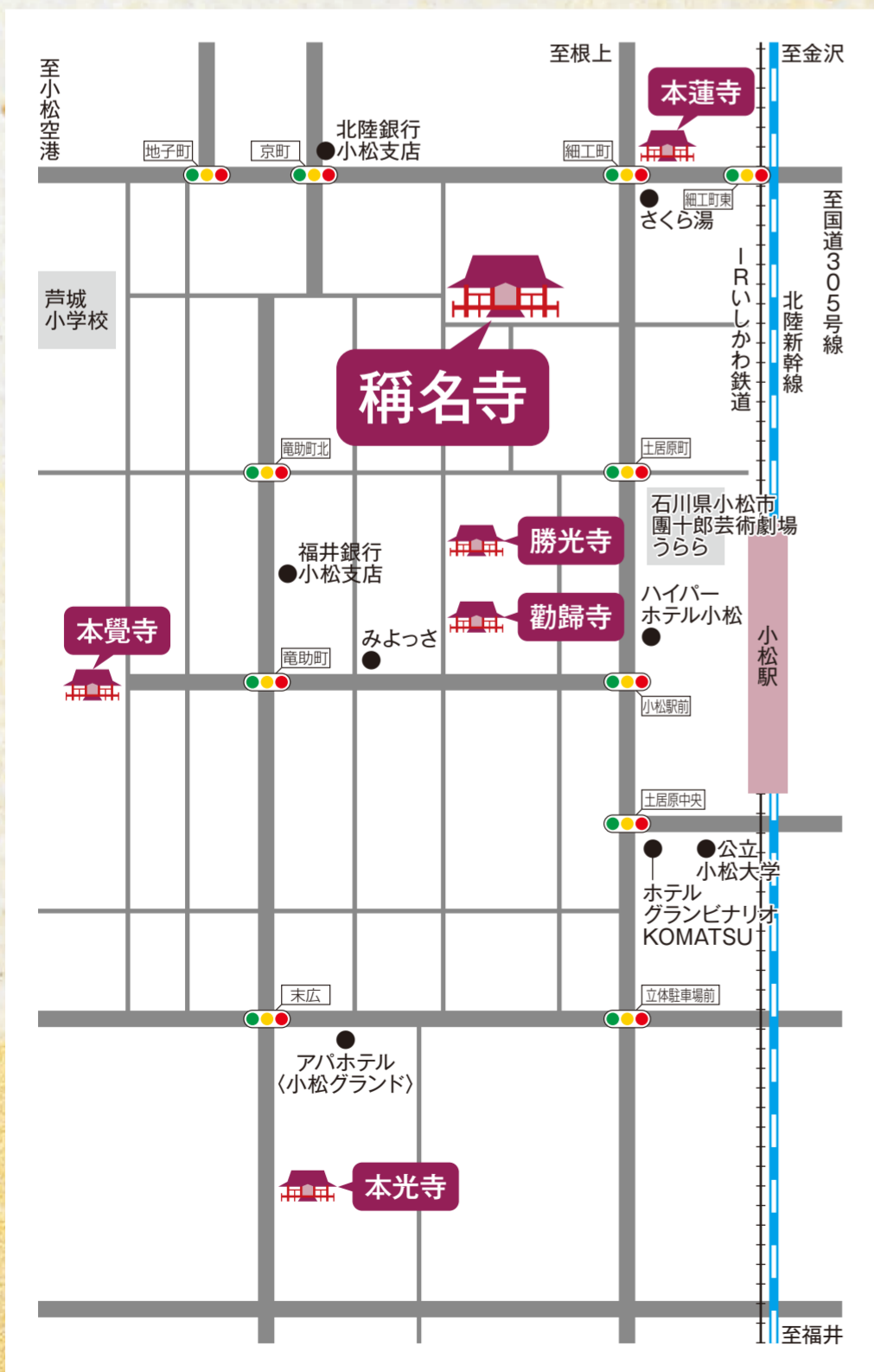


郡報 恩講 御景



主催 真宗大谷派小松大聖寺教区

講師 安藤 弥氏 (同朋大学教授)

あんどう わたる
講題 「文禄四年の教如上人」

- 日程**
- 7時30分 勸歸寺晨朝勤行
 - 8時 郡中御影勸歸寺 出発
 - 8時20分 稱名寺 到着
 - 9時 郡中御影報恩講勤修
 - 10時10分 宗務総長表彰式
 - 各組功労者表彰状授与
 - 法話
 - 10時30分 法話
 - 11時50分 お斎(弁当)
 - 13時 相統講員物故者追弔法要
 - 13時40分 回向曲の合唱
 - 14時10分 法話
 - 15時 終了

2025(令和7)年
5月24日(土) 午前9時()
場所 稱名寺 小松市西町96

●郡中御影報恩講

後に「石山合戦」と称された大坂本願寺と織田信長との戦いにお念仏の教えに生きるご門徒が全国各地から応援に駆けつけましたが、能美郡中からは、多くのご門徒が馳せ参じたとされています。

その労苦に応え、文禄四(一五九五)年に本願寺教如上人から親鸞聖人、顕如上人の御影が能美郡に授与されました。以来、郡中御影報恩講として四〇〇年あまりの間、小松六ヶ寺が持ち回りで会所となり、この二幅の御影をお掛けして、毎年七月にお勤めされていますが、今年より五月の第四土曜日に変更になります。